

国民健康保険

国民健康保険広域化について

小坂 徳蔵 議員

答弁…国保税については、これからさらに検討をまいります。従来どおり一定規模の一般会計からの支援は必要であると考えております。

小坂 国保の広域化により、一人当たりの国保税が約4万円、一世帯当たり8万円近い大増税になるという問題を考えた場合、県に対して、国保税引き上げを市町村に強制しないようしっかりと申し入れていただきたいと思っております。

市は、今年度7億円を法定外として繰り入れますが、これは、一人当たり2万2千600円を軽減することに等しい内容であります。国保の広域化が導入されても市として引き続き今年度程度の法定外繰り入れは継続し、国保税の引き上げを抑え、加入者の負担軽減を図ることが必要であると思っております。考えをお伺いします。

市長 国民健康保険制度のあり方については、国・

議案に対する討論

採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

平成29年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

反対討論

本案は介護保険の制度改正に伴って介護保険のシステム改修を行う経費を措置したもので、制度改正の1点目は2018年度から導入される介護保険料算定に用いる合計所得金額の要件

の見直し、もう1点は今年8月から実施される高額介護サービス費における自己負担限度額の引き上げです。これは市民税課税世帯の自己負担額を1か月当たり7200円引き上げて、限度額を4万4400円にするものです。これは、20%に及ぶ大幅な引き上げであり、一人当たり負担額は年間9万円近くに上ります。これは、長寿社会を迎えている高齢者に対する冷たい仕打ちであり、高齢者が安心して暮らせる政治の実現を目指すことを指摘し、反対いたします。

市民公開研修講座を開催します

日時 8月22日(火) 午後1時30分～3時
会場 本庁舎4階全員協議会室
テーマ 地方自治法70周年と地方議会の課題について
講師 平成国際大学法学部教授 浅野和生氏
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20名(先着順) 費用 無料
※電話またはメールで議会事務局議事課(☎内線411)へお申し込みください。

議会改革 進捗状況

議会改革特別委員会報告

加須市議会では、市民と連携・協働する取り組みを重視し、議会改革に本格的に取り組んでいくため、平成28年第4回定例会第6日(平成28年11月30日)に議会改革特別委員会を設置しました。現在までに計13回の特別委員会を開催し、①市民との連携・協働の推進、②市民福祉の増進に資する政策立案機能の強化、③市議会の機能である行政の監視機能の発揮を基本に据え、市民アンケートの声を踏まえて、市議会の最高規範である議会基本条例の制定に向け、取り組んでいるところです。

これまで、議会改革特別委員会で協議を重ねたことにより、議員の意識改革が進み、一般質問の一问一答方式が推進されたほか、議長交際費及び平成28年度の政務活動費の収支報告書と領収書をホームページで公表するなど、透明性の向上を図っております。

また、議会基本条例の骨子案の検討から始まり、その後検討した条例要綱は、平成29年6月12日の全員協議会で全議員が確認し、現在、条例素案の検討を行っており、平成30年第2回定例会での議会基本条例議案の上げ、制定に向けて取り組んでおります。

なお、これらの協議に並行して市議会モニタリング制度や加須市議会BCP(業務継続計画)等についても検討を重ねております。